

いちご一会とちぎ国体の代表候補選手（スポーツ専門員）の紹介

2021年の全日本テニス選手権シングルスで、今西美晴（EMシステムズ）がベスト4、川橋勇太（マイシン）がベスト16という好成績を収めました。

いっぽう森崎可南子（橋本総業）はITFのツアーに参戦していて、今年はいくつかのダブルスで3回優勝しています。

これら栃木県のスポーツ専門員たちが来年のとちぎ国体に出場すれば大活躍が期待できます。



全日本テニス選手権女子シングルス、
ベスト4の今西美晴選手



全日本テニス選手権男子シングルス、
ベスト16の川橋勇太選手



I T F 参戦中の森崎可南子選手